

臨床研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 薬剤部では、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

この研究への参加を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。ご連絡いただいた方について、研究不参加とさせていただきます。研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

■研究課題名

外来HIV患者における病院・薬局間の情報共有書の有用性に関する後ろ向き研究

■研究の意義・目的・方法

当院薬剤部では、外来HIV感染症患者さんが治療中に抱えている問題点について、薬局および病院間で共有を行う取り組みを実施しています。本取り組みを強化するため、Excelにて情報共有書を作成し、セキュリティを確保したうえでオンラインで共有するシステムを構築し、2021年11月1日より運用を開始しました。この取り組みは、当院の門前薬局の一つである戸山薬局と実施しております。このシステムの有用性を示すことは、病院・薬局間の薬剤師同士のより良いスムーズな連携に繋

がると考えられ、治療中の患者さんの助けになると考えられます。本研究では、診療録の閲覧により、情報を後方的に収集し、システムの有効性について調査を行います。

■研究の期間

研究実施承認日から 2024年3月31日 まで

■研究の対象となる方

2021年11月～2022年10月の間にシステムにて情報共有が行われた18歳以上の方

※なお、システムは戸山薬局と共同で運用しているため、情報共有の対象は戸山薬局で普段お薬を受け取っている方の一部に限定されます。薬局にて必要に応じて病院と情報共有を実施する旨について掲示をさせていただいております。また、患者さんの同意のうえでシステムでの情報共有を行っております。システムでの情報共有を行ってほしくない方はシステムから除外させていただきますので、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（例；病歴、抗HIV薬の使用歴、血液検査結果）等、及びシステムを通じて病院・薬局の双方が行った情報共有の内

容を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報 を 厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■利益相反について

利益相反の状況についてはNCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■研究責任者：

(所属) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 薬剤部

薬剤部長

(氏名) 西村 富啓

■問い合わせ先

機関名 国立国際医療研究センター病院

住所 東京都新宿区戸山1-21-1

電話 03-3202-7181 (代表)

担当部署 薬剤部

担当者氏名 沼田 理子

メールアドレス anumata@hosp.ncgm.go.jp

本文書のコピー（印刷）をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。